

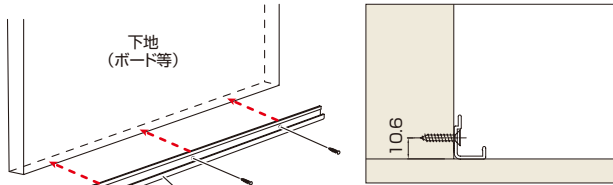
施工マニュアル 【メタブライトR巾木】

施工手順

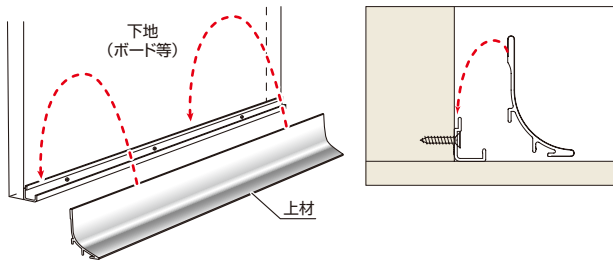
※事前に床面の清掃・勾配調整・不陸調整を行ってください。床面を先に仕上げてください。

ストレート部分の施工

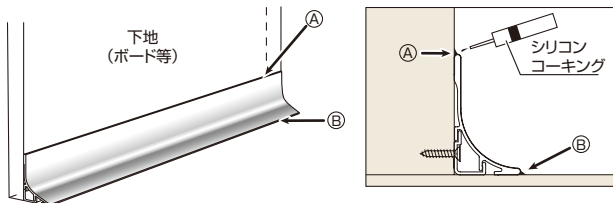
- 1 R巾木受け材を(取付け寸法マイナス10mm)を目安に切断します。
- 2 切断したR巾木受け材に、取付けビス用の下穴を300mmピッチであけておきます。
- 3 R巾木受け材を取り付けビスで固定します。



- 4 R巾木上材を所定の長さ(割りつけ例参照)に専用鋸刃で切断し、切粉をとりのぞきます。
- 5 R巾木の保護用マスキングテープをあらかじめ取り外しておきます。
- 6 R巾木上材を受け材の上側から差し込み、かん合させます。



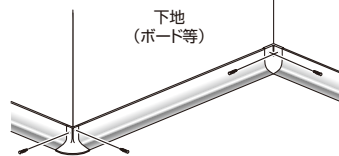
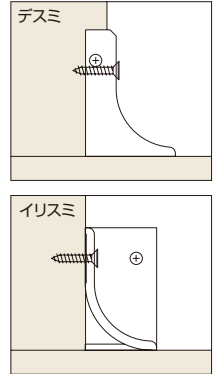
- 7 壁面とのすき間、床面とのすき間がない事を確認する。(A部およびB部)すき間がある場合は当て木を沿えハンマーで押え込みます。
- 8 (A部とB部)にシリコンコーキングを処理します。
- 9 R巾木上側の壁面の仕上げを行ってください。



デスミ・イリスミ部分の施工

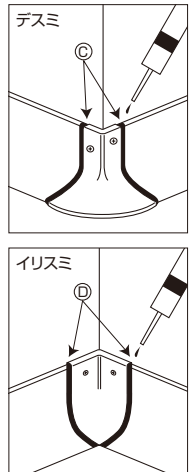
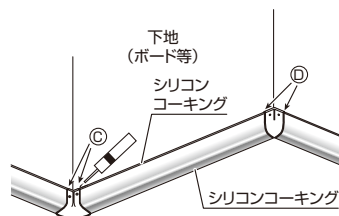
ご注意 施工部に出隅・入隅がある場合の施工はデスミコネクターまたはイリスミコネクターを先に施工してください。

- 1 デスミ(イリスミ)コネクターをビスにて取り付けます。ビスは根太(軽量鉄骨)等を狙い貫通させます。
- 2 コネクターが壁面・床面に対してレベルが合っているか確認します。コロビがある場合はビスをゆるめて再調整します。
- 3 ストレート部分の長さ寸法を測り、R巾木ストレート部分を施工します。(ストレート部分の施工参照)R巾木寸法は実測寸法より2mm程(割りつけ例参照)控えてください。



- 4 デスミ(イリスミ)コネクターのジョイント部分C・D部に約2mm程の隙間ができます(※ステンレスとアルミの異種金属接触による腐食防止のため)のでその部分にシリコンシーリング処理をしてください。
- 5 室温で約1日養生後、R巾木表面の汚れをウェス等でふきとり完成です。

※R巾木(SUS304)とコネクター(SCS13)は若干の材質が異なるため、色調が少し異って見えます。

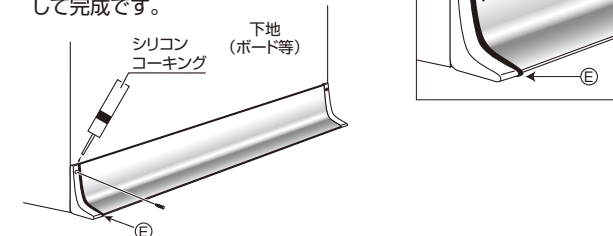


■セメダイン POSシール(変性シリコン)推奨色:グレー
■コネクター推奨ビス
ステンさざドリルネジφ6 4×19
JAN:4979874282781 八幡ねじ製

エンド部分の施工

ご注意 エンド部分は施工の最初または最後のどちらでも施工可能です。

- 1 エンドコネクターをビスで取り付けます。コネクターのコロビ・ウキがないか確認して、R巾木ストレート部分を施工します。(ストレート部分の施工の項参照)
- 2 R巾木寸法は片側で実測寸法より1mm程控えてください。(両側の場合は2mm控えます。割りつけ例参照)
- 3 エンドコネクターとR巾木ジョイント部分の隙間(E)部をシリコンシーリングし、養生して完成です。



割りつけ例 デスミ・イリスミ／エンド

下記の計算式を参考にストレート部分を切断してください。

